

1. 提出ファイル

- 提出は下表の提出形式に合わせた**電子ファイルでの提出**となります。
- 要望内容の整理のため、提出ファイル名も指定させていただきます。
- 下表の1～2は必須提出です。

	ファイル種別	ファイル形式	提出時に付すファイル名
①	要望一覧表	Excel (エクセル) ファイル	事業者名 + 一覧表 (例: ○○運送一覧表)
②	要望区間票 I ~ II	Word (ワード) ファイル	事業者名 + 要望一覧表のA列に入力したNo. (例: ○○運送1) ※要望区間票 I ~ II はNo.ごとに個別の ファイルとして提出して下さい。 例: No.1、No.2がある場合、 ○○運送1~2とファイルを1つにま とめず、○○運送1、○○運送2と ファイルを別に作成して下さい。

※②要望区間票の作成方法はp.2~4をご参照ください。

2. 提出先、提出締切日

所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

- ※各都道府県トラック協会から当協会への提出を7月下旬目途としています。
- 各都道府県トラック協会ではそれより前に締め切られますのでご注意ください。

3. 要望結果

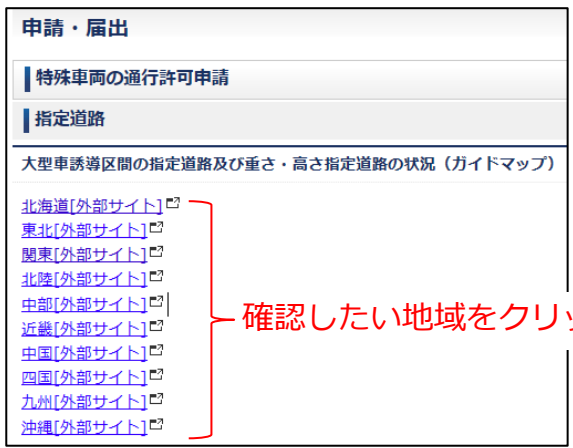
要望結果は当年度の3月(予定)に各都道府県トラック協会を通じてご連絡します。

「重さ指定道路」指定状況の確認 ※要望したい区間が既に「重さ指定道路」に指定されていないか確認して下さい。

1. 国土交通省「特殊車両通行申請手続き」PRサイト <https://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/index.html> より、「ガイドマップ」をクリック



2. 指定道路の指定状況を確認したい地域をクリック



3. Googleマップ上で指定状況が表示されます。デジタルマップのため、拡大・縮小での表示縮尺の変更、表示箇所の移動ができます。



背景地図

- Google 道路地図
- Google 地形図
- Google 地形・道路
- Google 衛星写真

指定道路

- 指定道路 ←「指定道路」のみしを入れる
- 大型車誘導区間
- 特車通行許可不要区間
- 特車通行許可不要区間(交差点)

凡例	重さ指定道路	高さ指定道路	高さ指定道路
	特車通行許可 不要区間	交差点 ●C条件あり ●通行不可あり	
大型車誘導区間	[Yellow/Red/Blue/White bars]		
高速道路	[Yellow bar]	[Blue bar]	[Green bar]
都市高速道路	[Yellow bar]	[Blue bar]	[Green bar]
その他の有料道路	[Yellow bar]	[Blue bar]	[Green bar]
一般国道(直轄区間)	[Yellow bar]	[Blue bar]	[Green bar]

○表示色により指定状況が分かります。
 “黄”“青”で表示される区間は既に「重さ指定道路」に指定されている区間となります。

- 道路地図や衛星写真等での表示も可能
- 表示する指定道路等の選択が可能

記入例

【令和5年版】

空欄として下さい 「**重さ指定道路**」**要望区間票 I** ~全日本トラック協会~

要望No.	要望事業者	○○運送株式会社		道路管理者
路線番号 路線名	和歌山県道 38号 上富田すさみ線			和歌山県
起点交差点番号	住所	終点交差点番号	住所	
5035240072	すさみ町江住	5035240071	すさみ町江住	
交差点名称	すさみ南Iのランプ	交差点名称	道の駅すさみ前	

要望事業者、路線番号・路線名、道路管理者、交通管理者、交差点番号、住所、交差点名称(ある場合)をそれぞれ記入して下さい



○要望区間を含めた全体の通行ルートの出発地、到着地の住所を記載してください。
要望区間内に出発地または到着地がある場合は上の電子地図上で場所を示してください

出発地: 大阪府○○市○○・・・
到着地: 和歌山県○○郡○○町・・・

要望区間を含めた全体のルートがイメージできるように、全体行程の出発地、到着地を記入して下さい

要望区間票 I

要望区間の道路について次の情報を記入して下さい。

※**要望区間票は1つの路線番号・路線名ごとに作成して下さい。**

例: 連続する経路の市道1号、市道2号を要望する場合、市道1号と市道2号で分けて作成

1. 要望区間の「路線番号・路線名」「道路管理者」、 起点と終点の「住所」「交差点番号」「交差点名称」(ある場合)を記入

※起点と終点は明確に記入して下さい。

2. インターネット等を利用した地図(例: Google道路地図等)の貼付け

※地図については、出来るだけ分かりやすいものを添付して下さい。

(作成方法①でご案内したGoogle道路地図など)

※地図上に起点や終点ができるように印を付けて下さい。

3. その区間を通行する際の全体の「出発地」「到着地」の住所を記入

※要望区間を通行する必要性を確認するために記入して下さい。

要望区間に出発地または到着地がある場合は地図上に場所を示して下さい。

<注意事項>

重さについて、車両総重量25トンにて特殊車両通行許可が取得可能な区間であること。

※要望事業者において、特殊車両通行許可の実績等を踏まえて確認して下さい。

要望区間票の作成方法③

記入例

【令和5年版】

空欄として下さい 「重さ指定道路」要望区間票Ⅱ ～全日本トラック協会～

要望No. 道路情報便覧付図（「要望区間票Ⅰ」の要望区間の該当付図を添付）



起終点に印(しるし)を付け、
要望区間が分かるようにして下さい

要望区間票Ⅱ

「要望区間票Ⅰ」の区間に該当する経路及び交差点番号について、『道路情報便覧付図』を添付して下さい。

1. 国土交通省の「特殊車両通行申請手続き」PRサイト掲載の『道路情報便覧付図表示システム』から最新データをダウンロード
申請PRサイト：<https://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/index.html>

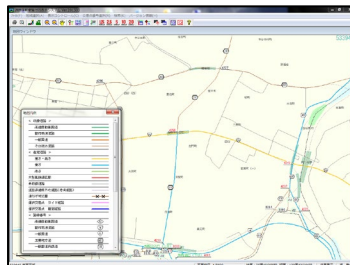


「各種ダウンロード」をクリック

「道路情報便覧付図表示システム（インストーラ）」から最新データをダウンロード

オフラインプログラムおよび操作マニュアル		
名称	バージョン	概要
電子申請作成システム（インストーラ）	V.20210402	インターネットに接続することなく（パソコンで特殊車両通行許可申請書を作成するためのシステムです。（算定機能は有りません。））最新バージョン（注：許可更新付図版）の電子申請作成システムについては、こちらよりセットアップください。 ※2021/4/1時点の道路情報便覧が収録されています。
電子申請作成システム用更新データ「mdb」	Ver.220402	電子申請作成システムの最新（2022/04/01時点）の道路情報便覧が収録されたデータ更新用のMDBファイルを提供します。
電子申請作成システム操作マニュアル(PDF)	V202005	最新（V.202005版）のオフライン用システムの操作マニュアルです。
道路情報便覧表示システム（インストーラ）	V.201909	特殊車両通行許可申請における通行経路の作成に必要な座標データを取得することができるプログラムです。最新バージョン（注：許可更新付図版）の道路情報便覧表示システムについては、こちらよりセットアップください。 ※2019/9/1時点の道路情報便覧が収録されています。
道路情報便覧表示システム用更新データ「mdb」	Ver.220402	道路情報便覧表示システムの最新（2022/04/01時点）の道路情報便覧が収録されたデータ更新用のファイルを提供します。
道路情報便覧付図表示システム（インストーラ）	NEW! V.20220331	特殊車両通行許可申請における通行経路を地図上で作成するプログラムです。新バージョン（許可更新付図版）の道路情報便覧表示システムです。2022/04/01時点の道路情報便覧が収録されています。
道路情報便覧付図表示システム用更新データ「mdb」	NEW! Ver.220331	道路情報便覧付図表示システムの最新（2022/04/01時点）の道路情報便覧が収録されたデータ更新用のファイルを提供します。 ※ 注意：V.20200701版より以前のバージョンをご利用の方は、最新のV.20210331版以降をセットアップしてご使用ください。

2. 該当区間の『道路情報便覧付図』を添付



ダウンロードした『道路情報便覧付図表示システム』を起動し、該当区間の『道路情報便覧付図』について、画像等により要望区間票Ⅱに貼り付けて下さい。